

生徒会引継ぎ式 新生徒会長のあいさつ

平成28年11月11日（金）生徒朝会で

みなさん選挙の際には、ご支援をありがとうございました。

本日はこの場をお借りして、これからの一年間で、取り組んでいきたいと思っていることをお話をさせていただきます。

一つ目は、先日行われた生徒会総選挙の中で出た意見です。

生徒会総選挙の日、立候補者の演説の中にたびたび、「この学校は、生徒の意見が通りにくい」というものがありました。

僕は、生徒の意見が通りにくいのは、学校のあるべき姿ではないと思っています。なので、この意見は、生徒会本部全員で話し合いにより、この学校の生徒の思っていることを全員で共有していける学校にしていこうと思います。

二つ目は、意見箱の運営にあたっての改善です。

去年は、その月の最終水曜日に、意見箱意見返答コーナーでの返答、生徒会新聞『飛翔』での返答などが、意見箱運営の内容として挙がっていました。

今年は、今よりも意見箱を活発にするために、生徒会本部九名で話し合い、今まで行ってきたことに、もっと多くの工夫を加え、より活発で、かつ使いやすく、風通しのよい意見箱にしていこうと思います。

他にも、今年中に、やるべきことがたくさんありますが、僕は、主にまずこの二つを改善することを中心にして活動していきたいです。

今までの先輩方は、日本一の学校を目標にし、活動していました。僕たちは、先輩方のようにうまく学校をまとめることができるかわかりません。それでも、この学校をよりよくしようとする気持ちは負けません。

今回の本部役員に就任した、ここにいる九名は、いままで先輩方が築いてきた東中を受け継ぎ、この東中をよりよい学校になるよう、全力を尽くしてがんばって活動していきます。

僕たちは、あくまで本部役員というかたちで、学校をよりよくするお手伝いをさせていただきますが、学校の中心は東中生徒一人ひとりです。東中生徒全員で作る東中にしていきたいと思います。

至らぬ点多々あるとは思いますが、一年間よろしく願いいたします。